

目標達成計画

作成日：平成 22 年 5 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者様と介護職員間の信頼関係が築かれつつあるなかで、慣れからくる言葉掛けに敬意が欠ける場面がみられる等、接遇時に於いて介護者として、人としてのモラルについて改善していくことを課題としたい。	全職員ひとりひとりが介護職として、また人としてのモラルの意識向上に努め、利用者様との良い関係を構築していく。	接遇や介護職としての資質向上に繋がる為の研修に積極的に学ぶ機会をつくり、研修後は学んできたことを振り返り、すべての職員で共有しスキルアップに資する。	12ヶ月
2		四季の移り変わりを全身で感じていただく為のドライブ等外出計画は実施しているが、問いのひとつ、個別に外出の希望があればその都度対応が出来ているか？について不十分と考え、可能となるような一日の過ごし方を検討したい。	利用者様と会話を多くし、利用者様が望まれていることや日々の思いを受け止められるような関わりを持つ。	個別ケアの大切さを再認識し、利用者様の意向の実現のため、一日の生活時間の見直しや利用者様がご自分の思いを安心して表出できる関係づくり、また環境づくりに努める。	12ヶ月
3		自主防災訓練は年二回実施していますが消防署立会いの元の訓練(夜間時を想定した際を含む)の実施を今後の課題とするにあたり、運営推進会議に議案として上げ、協議していくにあたり関係者との協力関係を築いていく事に努める必要があると思われる。	全職員が防災に対する意識の向上に努める。	地域や関係者の方々に理解、協力を得るために運営推進会議の充実をはかる。再度、緊急時自衛活動体制等の見直し、確認をおこない、すべての職員が防災、緊急時に対応可能となるよう実践力に繋がる訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。